６月度理事会議事録（２０２０年６月９日（火）開催）

新型コロナウィルス(COVID-19)感染拡大防止のため、６月度理事会は、ビデオ会議システムにて開催した。

１．会長報告（5 月 12 日（火）～6 月 8 日（月）出席案件）
5 月 17 日（日）仲野理事・西村理事送別会　於：大使公邸

２．理事退任・新理事承認
・中田雄三氏（Bank of Ayudhya Public Company Limited）・帰国のため退任
・西村祐一氏（Sumitomo Mitsui Banking Corporation (SMBC)）・帰任のため退任
・重松秀臣氏（Sumitomo Mitsui Banking Corporation (SMBC)）
――〉異議なく承認された。

３．一般報告
（１）5 月度個人会員動向
入会者　　　10 名　退会 143 名　現会員数　 6,032 名（内、準会員 43 名）
（前年同月　6,566 名・前年同月比 91.8％）

（２）5 月度賛助会員動向
〈退社 4 社〉
・サンワ　テニス　アカデミー　バンコク
・サイアム ハイテック スチール センター カンパニー リミティッド
・タイ・ティンプレート株式会社
・レジェンド　グローバル

現会員数　586 社
（前年同月　568 社・前年同月比　103.1％）

（３）5 月度会館来訪者数
本館： 28 名（実数　27 名）
別館： 88 名（実数　52 名）
合計：116 名（実数　79 名）
（前年同月　2,325 名（実数　946 名）前年同月比　4.9％（8.3％））

（４）会員優待店
【新規加盟】
・Montien Hotel bangkok, Ruenton Coffee Shop
・Baan Dusit Thani , Benjarong ベンジャロン
・Baan Dusit Thani , Thien Duong ティエンドン
・Baan Dusit Thani , Dusit Gourmet デュシットグルメ
・Dusit Suites Hotel Ratchadamri,Bangkok（宿泊）
・マメゾン（Ma Maison）
・Kids Home Asoke

・Chico（チコ）
・ディアライフ
　9店舗加盟、現在166店舗

（５）5月度会計報告
・5月度収入は、155万バーツ、(前年同月　341万バーツ　前年同月比45.6%)
・5月度支出は、152万バーツ、(前年同月　267万バーツ　前年同月比57.0%)
・単月収支　2万バーツ（前年同月　73万バーツ　差額　-71万バーツ）
4 月・5 月は銀行自動引落の半年払い・年払いの個人会費・賛助会費の入金があったため収入を確保することができた。

（６）法人会館利用
・新型コロナウィルス（COVID-19)の影響のため会館利用を休止中。6月23日（火）の本館の法人利用については、試験運用として導線の確認などを行う予定。また、7 月～11 月と予約を頂いており、10月・11月には入試での利用の予約を頂いている。

（７）寄付・寄贈報告
・本の寄贈
伊藤周一様より、220冊寄贈頂いた。

（８）その他報告（事務局）
・6月からの主な会議日程を確認した。
・新型コロナウィルス（COVID-19)の国内感染が沈静化しているため、政府の緩和策に基づき、6月1日（月）より、本館図書館、別館一般図書館を一部制限付で再開、また部会での会議利用も再開した。尚、事務局職員並びに受付時間は、非常事態宣言並びに夜間外出禁止令が発令されているため時短勤務を実施中（月～金　9時～15時）である。
・会館利用時のマスクの着用、検温・手指の消毒、ソーシャルディスタンス（社会的距離の確保)・「ニューノーマル」の案内を本館別館に掲示、会報チラシ・会報誌にて会員に向けて配信予定。
・5 月 19 日（火）サミティベート病院の南先生に別館にお越し頂き、会館利用再開に向けた衛生管理などの助言を頂いた。

４．定期総会実施に関して（事務局）
・7 月 23 日（木）16 時から 17 時にてビデオ会議システムにて定期総会を実施、プログラムの確認をした。各理事には委任状の提出の協力を要請したい。

５．企画推進部・日本人会改革デジタルシフトプロジェクト（田中（伊藤忠）理事）
・日本人会会館サービス解除までのロードマップ案を説明した。
・新型コロナウィルス（COVID-19)の第二派のリスクがある中、実体験できる場を提供してきた日本人会としては、オンラインセミナーや、窓口に来なくても済む会費支払いの方法を検討している。また、ウェブでの入会申込や、セミナーの申込ができるよう、デジタル化を推進していく予定でいる。
・昨年度からホームページを新しくしからオンライン化をしてきたが、今回のコロナ禍の中、

バーチャルでの企画を一層推進していきたい。
・Facebook を使い生活情報や病院情報、交通情報など発信している。特に 5 月 18 日（月）タイ政府の入退館システム「タイチャナ」についての発信については、多くの方にご覧いただだいた。
・5 月 29 日（金）運動セミナー、6 月 7 日（日）小学新学習新要領セミナーをビデオ会議システム ZOOM にて開催した。
・現実の場でサービスの提供が難しい中、オンラインセミナーの充実を図り、日本人会の価値を上げていきたい。ついては企画推進部の予算の他、今後、予備費 50,000Ｂを充当していきたい。
・2020 年度予算にて織り込み済みであるが、クレジットカード決済の導入を推進していく予定である。現在、イオンカードとアユタヤ銀行と調整中である。窓口でのクレジットカード決済の他、クレジットカード口座からの会費の自動引落や、ウェブ上で会費の支払いができるよう窓口に来なくても支払いができる仕組みを整えていき、会員の利便性の向上、事務の効率化を図りたい。予算措置としては、今期の予算内で充当できる見込みである。一方、提携カード（日本人会会員クレジットカード）の発行は、両社とも最低発行枚数の問題などから難しいという結論になっている。

６．食堂運営委員会・本館食堂「The Japan」家賃減免について（石井理事）
・4 月理事会にて、4 月、5 月分の家賃の減免について報告したが、引き続き 6 月についても減免としたい。
（島田会長）6 月末までは、非常事態宣言下であり夜間外出禁止令も発令されているため、6 月の家賃減免はやむを得ないと判断する。
（加藤理事）6 月末までは家賃免除と進めていくことにしたいが、異議その他ご意見はあるか。
――〉異議なく承認された。

７．クラブ部・会館の開放についての準備について（事務局代理）
・新型コロナウィルス（COVID-19)の国内感染が沈静化しており、政府の方針に基づき、会館利用について順次再開していく予定である。
・5 月 12 日（火）賛助会員企業・情報誌「DACO」社協力のもと、次亜塩素酸水による館内消毒を無料にて実施して頂いた。
・5 月 19 日（火）サミティベート病院・南医師に別館に来館頂き、衛生管理など助言を頂いた。
・5 月 22 日（金）別館一般図書館のボランティアと再開に向けての打合せを行った。5 月 26 日（火）別館一般図書館のボランティアの方に、書架の整理を頂いた。
・6 月 1 日（月）から本館図書館（9 時～15 時　月～金）・別館一般図書館（10 時～14 時 30 分月～金）を制限付で再開。別館一般図書館については一家族ずつの入場として安全面に配慮をした利用方法とした。また、ボランティアの方の安全にも配慮し、貸出希望の会員と接触しないよう、書架の整理は 9 時～10 時または、14 時 30 分～15 時 30 分の間で行うようにしている。
・別館の家賃について、引き続き６月分も減免頂くよう交渉中である。

８．各部・各委員会報告及び提案等
（１）会報部（富永理事）
・クルンテープ誌７月号（7 月 10 日（金）発送分）は、特集「日本人会の社会貢献」「ボランティア紹介」「サークル紹介」「2020 年度理事紹介」を予定。表紙は、シーカーアジア財団のマスク工房。

（２）広報部（富永理事）
・日本人会には、ホームページ、LINE、Facebook、インスタグラム、季刊誌となった会報誌（及びチラシ）の 5 つのメディア媒体がある。この五つの媒体の特性を生かして、日本人会の取り組みを広く知って頂き、興味を持ち参加し、さらに入会、そして継続して頂くという良い循環ができるよう広報部内で話し合いをしている。
・クルンテープ誌は、2021 年度 4 月以降、年に１回発行する年報としての運用とするよう検討している。
・一番中心のメディアになるホームページのアクセスが減少している。日本人会独自の情報発信が適切な形で、できていないため、情報の導線経路を含め改善していきたい。
・LINE が日々の活動を伝える有効なメディアとなっている。会員数約 7000 名に対して LINE の有効登録数が約 2800 名と、少ない感があるので、登録者数を上げ、ブロックされないよう最新の情報を提供するようにしていきたい。
・インスタグラムについては、Facebook に比較して若い層が利用している。クルンテープ誌に掲載したタイのお菓子をインスタグラムに掲載したが、今後は、静止画だけでなく、動画でも提供するようにしてきたい。
・5 月のホームページアクセス状況は、訪問数 6,602　閲覧数 18,616　前年同月比、訪問数75.2%、閲覧数89.5%。前月比は、訪問数76.4%、閲覧数86.8%。タイからの訪問数は64.1%、日本からは 31.1%。
・2017 年 1 月より、月曜日と木曜日に LINE 配信をしている。LINE 登録者数は、先月より 105 名増加し、4,003 名（有効数　2,848 名）となっている。

（３）青少年部（日高（日高洋行）理事）
・5 月の活動は、新型コロナウィルス（COVID-19)の感染拡大に伴い全面的に中止
・6 月 1 日（月）政府の緩和策に基づき、野球サークルが外部のグラウンド（フットサルコート）を利用し活動を再開した。
・茶道、柔道、演劇は、日本人会別館にて開催しているため、会館再開と同時期に活動再開の予定である。

（４）事業部（日高（日高洋行）理事）
・6 月 22 日（月）に予定していたワットリアップ育英資金伝達式は、新型コロナウィルス（COVID-19)の感染拡大に伴い中止となった。
・5 月 15 日（金）日本人納骨堂の小川堂守が任期の三年を迎えることから、高野山真言宗金剛峯寺教学部国際局部長宛て後任の堂守の推薦依頼状を提出した。国際局を通じて留学僧の公募が行われ後任を選定して頂くことになる。

（５）大使館代表（松前領事部長）
・タイ入国に関して、大使館のホームページに掲載しているが、6 月末までは基本的には民間航空機で入国ができないことになっている。一方で、労働許可証保有者で再入国許可証を取得者または、4 年間有効のスマートビザを保有者は入国ができることになっている。但しその家族は含まれない。搭乗手続きの際には、労働許可証または、スマートピザの他、72 時間以内に発行された飛行健康証明書、出発国のタイ大使館発行の入国許可証が必要となっており、タイ入国後には、タイ政府の指定する施設において２週間の隔離の必要がある。

（６）国際交流基金（事務局代理）
・6 月 1 日（月）より、日本からの駐在員通常勤務、6 月 15 日（月）からは、ローカルスタッフも含め、全職員が通常勤務に戻る予定。
・6 月 4 日（木）より、図書館は図書の貸出サービスのみ再開。「タイチャナ」を使った入退館登録、体温検査のほか、返却された書籍のアルコール消毒と 24 時間保管後の再配架を行っている。
・毎週金曜日実施していた日本映画上映会については、再開時期（6月8日（月）時点）について未定。

（７）バンコク日本人学校（学校理事長・藤田理事）
・今現在は、オンライン授業実施中である。７月 １ 日（水）から分散登校を実施。登校する児童生徒数を制限することによって、新型コロナウィルス（COVID-19)の感染防止に努める。

（９）事務局
・今後の会議予定を確認した。

１０．５月度理事会・５月度臨時理事会議事録承認
　——〉異議なく承認された。

１１．理事会出席者（敬称略、順不同）
　島田会長、田中（伊藤忠)、中村、藤田、田中（郵船）日時本各副会長、加藤、重松、猪股、太田、桐生、日高（丸紅)、竹井、日高（日髙洋行)、富永、中田、荻原、石井各理事、朽木、大竹各監事、松前大使館代表、宮崎 JICA（国際協力機構）所長、石川 JETRO（日本貿易振興機構）代表、藤下報道代表、小田原バンコクスリウォンロータリークラブ代表、事務局（熊本・村上・松田）